

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間で理念を共有し、地域密着を念頭に地域との関わりに努めている。			全職員が共通認識をもって実践していけるよう努めます。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍以降、地域との関わりが希薄になっている。地域の商店や主治医往診などの関係は継続できている。	往診や買い物以外でも今後は外との繋がりを大切にしていきます。		地域密着を意識し積極的にかかわっていけるよう努めます。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス5類移行に伴い、書面で行っていた運営推進会議を再開。意見交換を行っている。	コロナ禍のため長らく開催できなかった運営推進会議だが、前回より書面ではなく実際にお集まりいただき開催できました。		家族様の参加を呼びかけ情報共有、報告をし、見通しの良い事業所にしていきたいです。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議議事録や入退所連絡表など、現状の報告と書類提出を行っている。	地域包括支援センター、民生児童委員さんにも参加していただきました。今後も連携をとっていきたいと思います。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束についての研修、伝達研修を行い、日々のケアを常に客観視できるようカンファレンスなどで話し合っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を行い、今後も采井推進会議の議事録にて報告していきます。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待・身体拘束研修に参加し、学びの場を設け意識とケアの向上に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は制度について学び理解し、研修があれば参加し、実践出来る様に支援に努めている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重要事項説明など契約締結時には十分に説明し、不明な点や疑問点を尋ね、安心してサービスが利用できるよう努めている。			今後も十分な理解を得られるよう丁寧な説明を心がけていきます。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議などの参加を呼びかけ、欠席の場合も書面アンケートで意見を伺いケアに反映している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月カンファレンスを行い自由に意見を述べられる場を作っている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務改善の意見を常に聞き取りし、カンファレンスで意見が反映されるよう話し合っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員とのコミュニケーションをしっかりと環境整備していきます。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修に参加をよびかけている。またキャリアアップ制度を使い、職員の成長に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同業者や他職種との関わりを持つる場に参加し、視野を広めてサービスの向上につなげられるよう努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今までの生活歴、生活スタイルに目を向け、個別ケアを念頭に個性を尊重した関わりに努めている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍がほぼ終息し、家族面会の時間を大切にしている。また家族様との電話などの時間も大切にしている。これから外出規制も少なくなり、馴染みの場所への外出にも取り組んでいきたい。	コロナ禍の規制が緩和し面会に来てくださる機会も増えましたが、外食規制がまだあるため、ご家族と外食ができないのが残念です。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	集団生活ではあるが、あくまで個人の意思を尊重したケアに努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画の作成にあたって、本人、家族、職員、医療従事者の意見をしっかりと聞き取りし、反映できるようにプラン作成をしている。	家族の心の支えにもなって下さり、心強く思いました。(家族さま) 日々記録されているデータを月1回郵送いただいてとても参考になります。(家族さま)	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のケアでの気づきや体調管理など個別に記録に残し、ケアの実践やプラン作成に活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修や訪問医療などで他職種と交流することで視野を広げ、固定観念にとらわれないよう、自由な発想の実践に努めている。	行事だけではなく普段の何気ない日常のひとコマをInstagramにアップし、ご家族さまにもご好評いただいております。		ご本人、家族さまのニーズがどこにあるのかをしっかりと話し合っていく
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍以降、制約があり困難であったが、安全に豊かな暮らしが継続出来る様に地域との関係を遮断せず関われる様に今後努めていく。	散髪をするのにご家族と外出した際に、以前より足がしっかり動くようになってよかったですと普段の歩行訓練の成果を喜んでいただきました。		地域との連携を意識したケアを目指す。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	適切な診療が受けられる様に地域との連携を図り、主治医とも密に情報共有を行い良い関係性を築いている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院との連携を図り、早期退院に向け働きかけている。主治医、家族、相談員などこまめに連絡を取り、必要時は病院に出向きカンファレンスを実施し、本人の状態把握に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所のできることを十分に説明し	A. 十分にできている B. ほぼできている	本人の体調や状態に応じ主治医や訪問看護に相談・意見を貰い、本人や家族の意向をもとに必要		A. 十分にできている B. ほぼできている	

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時は医療職や家族を交えカンファレンスの場を設けている。		C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に救急救命講習に全職員が参加し、急変時や事故が起こった時に必要な対応方法を学び実践に生かしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年6回の消防訓練(うち消防署隊員参加が2回)を実施し、全職員が順番に参加する事で災害についての意識向上に努めている。	避難訓練に利用者が参加できているかどうか分かりません。車椅子なので大変と思います。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防署との良好な関係構築に努めていきます。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人のプライバシーに配慮し、個人の意思を尊重している。ヒヤリハットなどをあげ、不適切な声掛けをしていないか客観的にケアを振り返るよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員都合のケアにならないよう管理者を筆頭に日々のケアを振り返り、個人の意思を尊重している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍以降、食事作りや片付けをして貰う機会は作れていないが、今後は食事の準備から片付けまで職員と利用者が一緒にできる環境をつくっていく。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員がご利用者と一緒に行う意識を持つよう呼びかけていきます。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の好みや食事量や水分量を把握し、情報共有し食事量や水分量が低下すれば医療に相談し指示を仰いでいる。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歯科衛生士による口腔ケアを週1回、歯科医による検診が月1回の往診があり、口内の状態把握と情報共有を行っている。口腔ケアは基本ご自身でやってもら		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

				い、不十分なところは職員がサポートしている。。			
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	排泄パターンを把握し、その方に合わせトイレ誘導や臥床休憩時でのパット交換を実施している。便秘の方は主治医より下剤を処方して貰い、排便状態に合わせて個々に対応している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	体調に合わせて、入浴・シャワー浴・清拭など臨機応変に対応している。本人の意向を聞き、入浴が楽しめる様に支援している。			職員都合の声掛け、ケアを改善し、質の高いケアを目指します。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の睡眠リズムを把握し、就寝時間も個別に対応している。日中に休息が必要な方は臥床対応し、本人の無理のない生活リズムの支援に努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬の処方に変更があれば職員間で共有し、家族にも伝えている。医療職と情報を共有し、安全に配慮した服薬方法を実施している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍以降、外出が出来ていなかったが、室内で出来るレクリエーションや行事で楽しみや活動を行い、気分転換が図れる様に支援し取り組んでいる。今後は外に向けた活動に努めていく。	クリスマス飾りつけ、ホットプレートでのホットケーキ等見て、職員さんの愛情を感じます。宜しくお願いします。(家族さま)		外出や買い物も含め、ご本人のやりたいを支援していきます。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外出はコロナウイルスでの感染を予防するために、出来ていなかった。今後は外出行事の計画など積極的に行っていく。	コロナ禍以降、外出ができていませんでした。またコロナ禍以降に入職した職員もおり、なかなか外出や地域交流の意識がもてずにおりました。今後は改善していきます。		コロナ禍明けに今後は外出の支援を心がけていきます。

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の症状が顕著な方が多く、お金の感心をもたれていない方が多い。今後は買い物などに行き金銭に触れていけるよう努める。			ご本人、家族様の要望があればおこなっていきます。
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	本人自らというのはなかなか無いが、家族連絡の際など会話して頂く機会を作っている。			年賀状を自筆で書いてもらい家族さまにも好評いただきました。今後も積極的におこなっていきます。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節感を感じて頂ける様に、季節に合わせたタペストリーや絵などを飾っている。生活感が感じられる様にテレビや音楽をかけ、また職員が積極的に会話し、楽しく過ごせる雰囲気と環境作りを提供している。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望や意見を聞き取り、それぞれの希望に添えるように努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前の情報収集を行い、本人の意向や意見を聞き支援している。また入居後も、その時々での思いや希望を尋ね、対応している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その時の体調や状態に応じ、医療職と連携し対応している。日々の変化を観察し、職員間で情報共有に努め支援を行っている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの生活スタイル、個人個人の思いを尊重し、職員都合のケアにならないよう注意している。		

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の位牌や家族写真、ぬいぐるみ、本人や家族が作った作品など馴染みのある物を居室に飾り、いつでも見え触れられるよう環境を整えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス感染予防のため外出できていない。今後はご本人の希望に応じ外出や催事への参加に努めていく。	コロナ禍での制限から長らく外出や催事への参加ができていませんでした。民生委員さんや地域包括と連携し今後は地域との交流を意識していきます。		コロナ禍後の外部行事への参加を意識していきます。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の出来る事に目を向け、その方の出来る事と出来ない事を選別しながら本人の意欲を引き出し自信をもって生活してもらえよう努めている。			ご本人の残存能力にフォーカスした関わりができるよう職員に指導していきます。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他入居者や家族、職員との会話や交流を大切に、他者と関わる事で生まれる活気を大切にしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスの為外出や外部の方との関わりも減っているが、地域の往診医や訪問マッサージなどの訪問時に会話をしたり関わられる時間が持っている。今後は近隣との交流を増やしていきたい。	コロナ禍以降、医療に関わる往診、受診などの外部との関わりしかもできていなかった状態です。今後はご本人の希望で外部との交流をたくさん持っていただきたいと思います。		コロナ禍で関わりができていなかったので今後は近隣を意識していきます。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるできている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの職員という安心感をもつていただけるよう支援している。また今後は外に向け交流の場を増やしていきたい。	いつもよくしていただいて、ありがとうございます。(家族様)	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内のみで完結せず地域の一人として外部との接触の機会を今後もっていきたいです。

